



神埼市議会だより

# あやとみ



令和7年8月第3回定例会では、千代田西部小学校、千代田中部小学校、仁比山小学校の6年生の児童が傍聴されました。

傍聴した小学生のみなさんの感想は21ページに掲載しています。

## 8月定例会

11月定例会は11月28日開会予定です。

発行／佐賀県神埼市議会 佐賀県神埼市神埼町鶴3542番地1 TEL0952-37-3596 編集／議会広報編集特別委員会

インターネット議会中継 本会議の模様を生中継(ライブ)及び録画で配信中!! ぜひご覧ください。

[神埼市役所ホームページ [神埼市議会](#) をクリック→ インターネット議会中継 [をクリック](#)]

# 議会でチェック!!



## 令和6年度一般会計

入ったお金（歳入）		
自主財源 37.8%	市 税	35億8,789万1,138円
	寄 附 金	13億9,526万4,000円
	繰 入 金	17億6,187万1,182円
	繰 越 金	6億5,221万6,952円
	諸 収 入	3億8,076万 649円
	そ の 他	3億 915万6,013円
依存財源 62.2%	地方交付税	57億3,486万3,000円
	国庫支出金	33億1,890万5,001円
	県支出金	18億 159万6,935円
	市 債	11億6,470万0,000円
	そ の 他	13億1,028万8,300円
合 計		214億1,751万3,170円

使ったお金（歳出）	
民 生 費	65億7,035万4,570円
総 務 費	42億5,546万 202円
公 債 費	21億2,237万1,060円
教 育 費	19億8,116万4,454円
土 木 費	16億 316万4,533円
衛 生 費	12億4,186万5,219円
消 防 費	9億8,788万9,073円
農林水産業費	9億2,869万6,403円
災 害 復 旧 費	5億3,110万 896円
商 工 費	2億4,900万1,337円
議 会 費	1億5,855万7,575円
労 働 費	1,018万7,000円
諸 支 出 金	21万6,431円
合 計	206億4,002万8,753円

## 令和6年度決算に対する主な質疑

### 職員の残業状況と各課の状況について

問 職員の残業時間や残業手当、各課の状況は。

答 令和6年度の超過勤務は総計3万8,973時間、支出額は9,121万4,614円。残業が多い傾向にある課は、教育委員会学校教育課、スポーツ振興課に次いで、産業建設部建設課、農政水産課、その次に福祉課の順であった。  
主な要因は、コロナ禍で中止されていた事業や行事の再開による準備調整の増加や、国スポーツ開催に伴い教育委員会全体が応援体制に入つたことなどが挙げられる。

### ふるさと納税推進事業（決算額7億9,814万6千円）について

#### 問

返礼品の経費等について、神埼市は総務省が定めるルールの範囲内で実施されているか。

#### 答

返礼品に係る経費については、総務省の指導に基づき、経費は5割以内、返礼品は3割以内という基準を遵守しており、適正に運用している。

### 第4次神埼市男女共同参画基本計画等策定事業について

#### 問

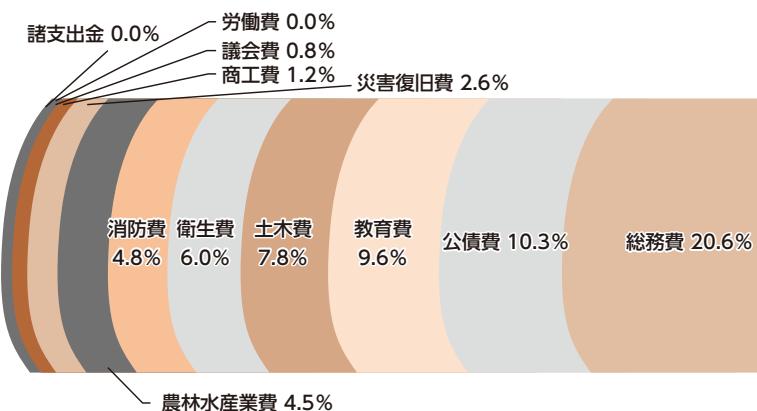
神埼市として神埼市男女共同参画基本計画策定事業は、地域活動、啓発活動を実施しているのか具体的に伺う。

答 男女共同参画推進ネットワークという団体が活動している。市民参加型の講座のミニ勉強会を年間3回程度、また、男性の料理教室を開催している。これからも引き続き第4次計画の推進に向け、広報していく。



# 市のお金の使い方を

8月定例会では、令和7年9月9日に決算特別委員会を設置し、9月18日から9月24日までの7日間、現地調査も含めて、議長及び議選監査委員を除く、委員16名で令和6年度各会計の決算について慎重に審議いたしました。



令和6年度一般会計で使ったお金（歳出）の割合を棒グラフで示しています。



令和6年度各会計決算を認定しました。

答

小学校でトイレの改修をされていますが、小学校で使用するため、子供用の便器で小さいと思いますが災害時に大人が活用できるトイレはどうありますか。

トイレのサイズについては、一般的な成年の方が利用できる便器の大きさと同じものを導入している。今回の質的整備事業では体育館のトイレも併せて改修をしており、その中には多目的トイレという事で、車椅子の利用者の方とか、身体に障害をお持ちの方が利用しやすいトイレの整備をしている。

問

小学校施設環境改善質的改善事業(千代田東部小学校トイレ・照明改修工事)



答

公園内でのフェスティバル・書初め大会等のイベントは一過性でもあり、通常は閑散としており継続的な事業展開はできないのか。

今までは、子供向けイベントなどを開催し、一定の効果は確認していますが、今後は、韓国を感じる施設として、利活用実行委員会で意見を聞きながら実施したい。

問

王仁博士顕彰公園利活用事業について



答

住宅取得、賃貸、リフォーム、引っ越しにかかる費用を30万円、夫婦の年齢とともに29歳以下の場合は60万円を上限として補助している。また、居住要件を以前の5年以上から1年以上定住できる方に要件を緩和したことにより、令和5年度は5組に対し、令和6年度は17組となつた。この補助金を活用して神埼市に居住するきっかけとなつたと言われる方もおられる事から、一定の効果はあつたものと考えている。

問

祝新婚新生活支援事業について



議会が可決したのはどんな予算？



## 主な補正予算を紹介します 8月定例会の補正予算総額 5億9,692万7千円

8月定例会は、令和7年8月29日から9月30日までの33日間開かれ、一般質問に16人が登壇し、神埼市政全般について質疑を行いました。補正第5号で5億9,692万7千円を追加し、総額228億9,708万円の予算となりました。主な取組み（事業）を掲載します。

### 来て！見て！知って！神埼

#### ○二地域居住実証事業 50万円（一般財源 50万円）

本市への人の流れを創出し、関係人口の増加及び地域経済の活性化を図ることを目的とする。  
①山村留学事業  
②旧長崎街道神埼宿観光拠点づくり事業  
のプランを予定。  
実証事業参加者へ交通費の一部を助成する。

### みんなの安心を見守ります



#### ○防犯対策費（防犯カメラ等設置補助金）3,395万円 (地方創生臨時交付金 1,680万5千円 一般財源 1,714万5千円)

自主的に防犯カメラを設置する地区および市内業者に対し、その費用の一部を補助する。地方創生臨時交付金を活用。

### THANK YOU SO MUCH !

#### ○災害時相互支援体制構築事業 2,974万1千円 (B&G財団防災支援金 2,926万6千円、一般財源 47万5千円)

B&G海洋センター等所在自治体が連携し、大規模災害発生時における迅速かつ効果的な応急対応・災害復旧を可能とする相互支援体制の構築を目的とする。

支援体制、人材、資機材を整備。

さらに現物支給として…

ダンプ2台

油圧ショベル2台

}

2,373万4千円相当  
(B&G財団より)



▲B&G支援金決定書授与式

## 予算特別委員会のQ&A 補正予算の審議について、質疑を抜粋して紹介します。

### 災害時相互支援体制構築事業 2,974万1千円 (B&G財団防災支援金2,926万6千円、一般財源47万5千円)

(事業の目的)

B&G海洋センター等所在自治体が連携し、大規模災害発生における迅速かつ効果的な応急対応・災害復旧を可能とする相互支援体制の構築を目的とする。

**Q** 導入が予定されているドローンの台数は。また、ドローンの操作員は何名養成する計画か。

**A** ドローンについては1台。操作員は20名に操作研修を受けていただき、そのうち5名をメインの操作員として更に別の研修を受けていただく予定である。

**Q** B&G財団から現物支給される油圧ショベル（3トン未満）2台を操作する操作員の養成は。

**A** 操作員の養成として、市職員15名と消防団員15名の計30名に小型車両系建設機械運転特別教育を受講していただく予定である。

**Q** 今回新たに建設する防災倉庫はどこに建設予定か。

**A** 日の隈にあるB&G海洋センターの敷地内に建設する予定である。



▲B&G財団から現物支給予定の油圧ショベル

### 戸籍振り仮名職権記載システム改修委託業務 81万4千円 (社会保障・税番号制度システム整備費補助金81万4千円)

(事業の目的)

公証された振り仮名が各種手続きで本人確認として利用できるシステム環境を整備することで、行政手続きの利便性向上に寄与する。

**Q** 振り仮名職権記載の事務処理手順について伺う。

**A** 5月時点で神埼市に戸籍登録されている方にはがきを郵送しており、変更が必要であれば届け出をしていただき対応する。

### 千代田町福祉センター解体事業 1億1,837万1千円

(緊急防災・減災事業債 1億1,700万円、一般財源137万1千円)

(事業の目的)

千代田町福祉センターについては、経年劣化に伴い危険建築物として指定を受けたことから、令和5年をもって供用を廃止している。今後の当該土地の利活用を図るため、建物の解体を行うものである。

**Q** 地方債の交付税対象の措置について伺う。

**A** 緊急防災・減災事業債については、充当率は事業費に対して100%、交付税措置率は70%になっている。



▲解体される千代田町福祉センター

### 住宅管理総務費（東野ヶ里団地高架水槽改修事業）731万5千円

(一般財源731万5千円)

(事業の目的)

市営住宅の維持管理に係る一般経費、既存住戸や入居予定住戸の修繕、住宅の各種設備の改修など、安全・安心な住環境の整備を図る。

**Q** 不具合が生じる前に計画的に交換できないのか。

**A** 耐用年数は15年となっているが、メンテナンスを行い、長く使用できるよう努めたい。



▲高架水槽が改修される  
東野ヶ里団地（RC-1）

### 【債務負担行為】

#### 千代田文化会館自主事業

〔債務負担行為設定期間：令和8年度〕

〔債務負担行為限度額：476万1千円〕

(事業の目的)

千代田文化会館は、芸術の振興及び福祉の増進を目的に整備されたもので、芸術文化の拠点施設として、また文化性の高い舞台芸術や講演等を市民に提供するための施設として利用促進を図っている。市民に文化・芸術性の高い伝統芸術や音楽に触れる機会を提供し、地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする。

※債務負担行為とは…  
将来の財政負担を約束する内容を予算として定めておくものです

**Q** 野村萬斎さんの狂言、この事業の中で狂言解説付きという公演はどのような公演になるのか伺う。

**A** 狂言の解説付きとは、事前に狂言が始まる前に狂言師の方にストーリーの説明をして頂くことにより自然と内容が理解しやすくなる。現段階では、野村萬斎さん本人に行って頂くよう要望している。



## 賛否があった議案を紹介します。

### 議案第75号

議案名：令和6年度神埼市一般会計歳入歳出決算認定について

議案番号	議決結果	野副芳昭	平山文也	吉田守	大野秋人	末次勝	増田紀之	徳川博人	副島英樹	服巻玉美	中野均	野口英樹	白石昌利	原口ひさよ	田原和幸	木原憲治	永沼彰	福田清道	佐藤知美
議案第75号	賛成多数	✗	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

野副芳昭議員は議長のため採決に加わっていません。

### 反対討論 福田 清道 議員

令和6年度神埼市一般会計決算認定に反対の立場から討論いたします。

實松市政の1年目の決算として、学校給食費の保護者負担軽減、小学校トイレの改修など評価できる点は多々ありますが、歴史的遺産である「旧長崎街道を活かしたまちづくり」のコンサルタント委託料支払いがあまりにも安易すぎたと指摘せざるを得ません。

コンサルタント会社による報告書は令和5年に、予算額2,000万円に対し、1,699万5千円で契約し、支払っています。令和6年度も予算額2,000万円の調査委託料を計上し、1,999万8千円を令和5年度と同一のコンサルタント会社に支払っています。

令和5年と令和6年の報告書を精査したところ、令和5年と同一箇所が約30%近くもあり、明らかに委託料の払い過ぎであると指摘せざるを得ません。調査報告書の契約終期が令和7年3月14日、市の検査日も同年3月14日であり、市による十分な内容検査がなされているとは言えません。結果として税金の無駄遣いであったと言わなければなりません。以上を指摘し令和6年度一般会計決算認定に対する反対討論とします。



## 議案第76号

### 議案名：令和6年度神埼市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

議案番号	議決結果	野副 芳昭	平山 文也	吉田 守	大野 秋人	末次 勝	増田 紀之	徳川 博人	副島 英樹	服巻 玉美	中野 均	野口 英樹	白石 昌利	原口 ひさよ	田原 和幸	木原 憲治	永沼 彰	福田 清道	佐藤 知美
議案第76号	賛成多数	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

野副芳昭議員は議長のため採決に加わっていません。

### 反対 討論 佐藤 知美 議員

令和6年度神埼市国保特別会計決算において、調定額に対する収納率を見てみると、令和2年89.11%、令和3年89.01%、令和4年88.29%、令和5年87.53%、令和6年87.22%と、年々低下しています。

収入未済額の調定額に対する比率を見てみると、令和2年10.28%、令和3年10.67%、令和4年11.35%、令和5年12.09%、令和6年12.58%と未済額の比率が上がっています。

このことから見ても、神埼市の国保被保険者の方々が重い負担に苦しんでいるという状況を表しています。

全国的な国民健康保険税の状況を見てみると、9月10日時点で559の自治体が令和7年度、保険料を引き上げています。これは全国1,736自治体の32.2%にのぼり過去2番目に多い件数です。

この様に全国の自治体の国保財政が厳しい状況のもとで、前に地方3団体が、国庫財政より国保特別会計に1兆円の財政支出を求めました。

今年7月24日に開かれた全国知事会でまとめた国への提言では、国保の均等割の軽減割合の対象を現行の未就学から18歳まで引き上げることを求めていました。

全国市長会も「対象年齢や軽減割合の拡充」を求めていました。

さらには、保険料が払えず滞納し窓口で10割負担となった世帯への対応として政府は8月、市町村の判断で窓口負担3割にできると閣議決定しています。

この様な地方3団体の国保財政、制度の改良提言に政府は責任を持つべきであります。

神埼市において、基金繰入で保険税の引き上げはなされていませんが、地方自治法の趣旨に沿って3,601世帯の被保険者の方々の重い負担となっている保険税の負担軽減に努めるべきですが、令和6年度の国民健康保険税の負担軽減に市独自の施策がなされていない事を指摘し反対討論とします。

# 一般質問

神埼市議会だより 第74号（令和7年8月定例会）

# 市政を 問う

## 8月定例会一般質問

一般質問は、令和7年9月3日、4日、5日、8日の日程で行い、16人の議員が登壇し、議論を交わしました。

一般質問とは…議員が、市政運営全般にわたり、問題意識を市政に投げかけ、市の見解を直接求めるものです。

各議員のQRコードを読み取ることで、パソコンやスマートフォンで議会の中継・録画が視聴できます。

議員 島崎 真一  
歳入面・歳出面  
財政指標から見た現在の  
神埼市の財政事情をどう  
捉えられているのか。  
**中島 総務企画部長** 令和  
5年度の決算の状況を見  
ると過去2番目に多い決  
算となっている。歳入の  
増加要因としては、地方  
債・ふるさと納税・地方  
交付税や地方税の伸びが  
主な要因で、歳出の増加  
は市営住宅等普通建設事  
業ほか、人件費や扶助費  
及び公債費の増が主要な要  
因である。  
財政指標について、経  
常収支比率は94.0%で  
前年度比2.0ポイント  
上昇している。義務的經  
費の割合が高いなど予断



議員 平山 文也  
歳入面・歳出面  
財政指標から見た現在の  
神埼市の財政事情をどう  
捉えられているのか。  
**市長** 神埼市の財政状況  
は決して楽観視できる状  
況ではない。このため企  
業誘致を促進したい。一  
方で、農地を守るそうい  
う目標も大切だと思って  
いる。それから、人口減  
少の中で多くの皆さんに  
神埼市に住んでいただき  
く、こういう取り組みが  
大事だと思っている。  
住宅施策・企業誘致と  
大きな柱はこの2つで  
しっかりと取り組みたい。  
また、子育てるなら神  
埼市となるようにそこに  
今注力している。

を許さない財政構造と捉  
えている。

神埼市の  
財政事情について

### 財政指標の動向 経常収支比率・実質公債費比率等

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
経常収支比率	93.5	92.1	89.6	92.0	94.0
実質公債費比率	9.7	9.0	8.8	8.8	9.3
将来負担比率	47.2	58.1	50.6	37.0	37.1

75%を超えないことが望ましい

早期財政健全化基準 25%

早期財政健全化基準 350.0%

「出典：令和7年佐賀県市町ハンドブック」



神埼市議会だより 第74号（令和7年8月定例会）

**議員** 持続可能な農業を  
するため、今後、市と  
して農産物の高温対策支  
援はできないのか。

**令和8年度に向けた  
農業政策について**

**久保山産業振興部長** 市  
内の実態に適した規模・  
機能・運営方式など選択  
肢を比較検討し、立地に  
ついては、県道佐賀川久  
保鳥栖線・国道34号・国  
道385号などを候補地  
として、研究検討してい  
る。



**議員** 市道横武佐賀市境  
線の拡幅の要望を地域の  
権者の同意を添え要望  
しているが何の進捗も見  
られない、この道路は国

**筒井建設部長** 今年度、  
県で陥没箇所の復旧を行  
うとの対応方針を伺った。  
復旧後、市でガード  
レールや転落防止柵等を  
設置し、歩行者の安全対  
策を図っていく。



通学路の法落ち個所

## 道の駅構想はどのように、 調査・研究しているのか



**市長** 米については、暑さに強い品種の導入、施設野菜においては、遮光資材の導入などがあるが、農家負担も大きいことを考えて前向きに検討したい。

**産業振興部長** 国においては、農地の集約化を進め農地バンクの機能強化など、米の増産に向けた事業が進められており、市として佐賀県農業再生協議会より提示される「生産のめやす」を基に、神埼市農業再生協議会において、計画的で安定的な営農活動を推進し、農業者の所得向上に努めていく。



## 通学路の安心・ 安全について



道34号の抜け道で車両の往来がかなり多い、未だに事業に至らない理由はなぜか。

**建設部長** 道路法面を立ち上げ、道路沿いの農地関係者など確認を行いながら整備の実施に向けて調整する。

**久保山産業振興部長** 集落内水路の浚渫の質問をした際、令和7年度より実施するとの回答を得たが未だに実施に至らない、下水が整備されていない集落は自然水利への流水となつており不衛生極まりない、早急に実施すべきと考えるが市の考えを伺う。

**久保山産業振興部長** 集落内水路整備事業で進める場合には、令和9年度の事業開始と考へている。今後、計画的な水路整備により、集落及びその地域の生活環境の改善を早期に図られるよう他の事業の活用を含め検討し取り組む。

# 一般質問

神埼市議会だより 第74号（令和7年8月定例会）



園芸団地の現在の様子

**議員** 脊振町広  
滝地区において  
ピーマン団地が

**議員** 脊振町の農業後継者がない中、新規就農者の確保を含め、今後の農業振興をどのように考えているのか。

**久保山産業振興部長** 中  
山間地域である脊振町は、農業の担い手不足が特に深刻であり、新規就農するに当たり、農業収入の目途が課題となるため、生産希望作物にかかる、必要な経費や作付面積に応じた収益等を示すなど、所得モデルを研究して、就農できる体制づくりに取り組んでいく。

**議員** 脊振町への新規農業者を確保するためには具体的になにが必要なのか。

**市長** 今後議論は必要であるが、新規就農者向けの取組について、住宅

努めるなど、脊振の実情に沿った農業振興策を行う必要があると考える。



服巻 玉美 議員

## 脊振町の農業振興について



設定されているが、今後、どのように園芸団地の拡充をしていくのか。

**農林水産課長** JAなどと連携し、農地の情報収集や確保に努め、関係者と一緒にとなって進めていく。



福岡 清道 議員

## 旧長崎街道神埼宿を活かしたまちづくりとは



**議員** 脊振町広  
滝地区において  
ピーマン団地が成り立つかを先進地事例など調査したうえで、脊振の農業振興に努めていきたい。

**議員** 旧長崎街道神埼宿が持つ文化、歴史の継承をポイントにおいてこの事業を構想している。街道が持つ文化、歴史の継承をポイントにおいてこの事業を構想している。

**議員** この事業については、商工観光課だけではなく、重いのではないか。

**議員** 旧長崎街道神埼宿が数多くある。また、歴史的にも由緒ある櫛田宮があり、そこには県内唯一ともいえる能楽堂もある。



県内唯一の能楽堂（櫛田宮）

**市長** 今、若手事業者の

**議員** この事業について荷が重いのではないか。

**議員** 旧長崎街道神埼宿が数多くある。また、歴史的にも由緒ある櫛田宮があり、そこには県内唯一ともいえる能楽堂もある。

**議員** 皆さん、まちづくり会社に参画したいといわれている事業者の方と金融機関は議論されている状況であり、市役所内では総合政策課も一緒に連携しながらやっている。

**市長** 児童館設置ではなく、親子で集まる空間、市の顔となる空間を考えている。

**議員** 旧長崎街道神埼宿児童館設置ではなく、親子で集まる空間、市の顔となる空間を考えている。



櫛田宮を拠点としたまちづくりが必要

神埼市議会だより 第74号（令和7年8月定例会）



Dream!! I have a dream!  
(佐賀県庁公用車 MIRAI)

## ゼロカー・ボンシ ティ宣言

**議員** 県内市として、最後に手を挙げたが、宣言の中、公用車の一部E



岡原 和幸 議員

# ルビコン川を渡つては？ 躊躇なく



## 神埼愛の醸成について

**議員** 「ふるさと学習」の成果とこれからについて。

**山田 教育部長** 市内、各小中学校の児童生徒で毎年500名程度が神埼の歴史、偉人、産業、伝統芸能を本人が研究課題を設定し、その成果を研究論文に取り組んでいる。

審議会に諮られ毎年5名程度が「マイスター認定」を受けている。

**議員** 地域ぐるみのふるさとの学びについて

**教育部長** 神埼塾講座の

多様化、分かりやすさの向上、若者向けのテーマ設定、広報活動強化、参加者同士の交流を図り、語り伝える人材の育成を考えている。デジタルミュージアムも工夫を加えていきたいと考えている。

**議員** 各学校の体育館は災害時には避難所として位置付けられているため、空調整備は急務であ



原口ひさよ 議員

# 市内体育館へ 空調設備の整備を早急に



る。国の空調設備整備臨時特例交付金の活用は検討されたのか。

**教育部長** 体育館への空調設備の整備の必要性を感じていることから、令和8年度当初予算への計

上に向けて、内容や規模、整備対象学校の優先順位、財源等について検討協議をおこなっている。交付金の活用は財源の一つとして協議を行っているが、避難所に指定されていることから、緊急防災・減災事業債など他の財源の活用も可能と考えている。

**議員** 社会体育施設の体



空調設備が必要な体育館

育館への空調設備の整備も必要と考えるが。

**教育部長** 社会体育施設の体育館の空調設備についても必要性を認識している。中には建設から40年以上経過している施設もあることから、公共施設、社会体育施設の今後の在り方も含めて議論していきたい。

**市長** 1年でも早く整備をしていくことが、大事なことだと思っている。令和8年度の予算編成に向けてしまつかりと教育委員会とも議論していきたく思っている。

## 一般質問

 神埼市議会だより 第74号（令和7年8月定例会）



利活用が検討されている神埼市旧庁舎跡地

**議員** 今後の旧庁舎跡地の利活用について、現在の取組みについて伺う。



# 旧庁舎跡地 整備事業について



となることで、新たにぎわいの創出や地域の活性化につながるよう、効果的な空間整備に向け事業の進捲を図っている。

の設置を想定している。人々が出会い、交流できる場となることでコミュニケーションティーが形成され、市民と企業等が一緒にまちのにぎわいを創出し、地域の活性化につなげる。

吉岡 守議員

約15億円である。  
**議員** 返礼品で一番人気のある品物は何か。

**大坪移住・定住推進課長**

一番人気の返礼品は、平成22年度より連続で特Aランクの「さがひより」

**本告福祉課長** 神埼市は  
こどもの学習・生活支援  
事業として「学びの和  
ほっぷ」を行つており、  
これは様々な事情を抱え  
て生活困窮となつた市民  
への支援として「生活困

**議員** 過去3年間のふるさと納税の推移はどうなっているか。

## 神埼市の児童・生徒の育成について

**中島総務企画部長** 令和4年度は約17億9千万円、令和5年度は約18億6千万円、令和6年度は

**議員** 神埼市の児童・生徒の育成に対し、どのような対応がとられているか。

## 中山間地域の農用地の維持について

**議員** 中山間地域の農業の振興に関する市長の考えは。



ふるさと納税で一番人気のある返礼品

ふるさと納税を  
いかに活用するか



**山田教育部長** 現在、市内の小学生対象の「神埼市こども寺子屋」、次に「プロ・企業スポーツ推進事業としてサガン鳥栖、SAGA久光スプリングス、レッドトルネードSAGA、佐賀バルーナーズと連携協定を行っている。さらに日本の伝統文化の一つ能楽師による能楽教育など市民や関係機関の協力をいただいている。

**議員** 神埼市の児童・生徒の育成に対し、市民・教職員・企業が「一体となつて取り組む考えはなしあるのか。

神埼市議会だより 第74号（令和7年8月定例会）

**議員** 横武クリーク公園は、中世室町時代に横岳氏が築いた城跡と環濠集落跡がそのままに残されており、面積は6ヘクタールでその内3ヘクタールがクリークを占め、20を超える島々が点在し1997年に完成している。公園内には、かやぶき屋根の「蘆辺の館」や「くど造り」が再現されています。堀、クリークで囲まれた城館跡は全国的にも類がなく、中世城館跡の代表的な遺跡の一つとして、観光・PRの強化をはかつてもらいたいが。



木原 憲治 議員



桜・楠・ナンキンハゼなど緑あふれる公園です

**筒井建設部長** 公園は、農業基盤の整備と歴史的自然景観の保全を両立させるとともに、地域住民に憩いの場を提供し、農村とクリークの歴史的関わりを楽しみながら学習することを目的として整備している。観光・PRについては、神埼市水の郷再生市民会議の取り組

みと合わせてチラシ配布やSNSの活用等により、市内外に広く周知することで利用者増加につなげていきたい。

## その他の質問

- ・水の郷再生市民会議について
- ・熱中症対策について

# 横武クリーク公園の整備と観光PRの強化を



**議員** 热中症対策や生徒の健康管理、安全性を保つことを目的として、柔軟な対応を行う傾向が高まっている。中学校夏季制服上着のポロシャツ導入検討の進捗状況は。

## 中学校夏季上着及びヘルメット



直石 昌利 議員

**筒井建設部長** 市内の小・中学校では夏の制服として、神埼中学校、千代田中学校の2校の男子生徒は半袖の開襟シャツ、脊振中学校の男子生徒はポロシャツ、女子生徒は3校とも半袖のセーラー服を着用している。猛暑対策の暫定措置として体操服登校を行なが

**議員** ら、個人の価値観、多様性も考慮しながら、新制服の導入を進めていく。



高取山公園に設置され、訪れた利用者に夢を抱かせる「どこでもドア」

**筒井建設部長** 利用者などからの意見や要望を真摯に受け止め、多くの方々が利用したいと思えるような公園整備に努めている。

**議員** 公園運営、施設整備など、様々な意見、要望がある。現在改善の検討はされているのか。

## 高取山公園整備について

# 暑さ対策。中学校夏季上着及びヘルメットの改善必要



# 一般質問

神埼市議会だより 第74号（令和7年8月定例会）



土砂が堆積し流れが悪い  
地区内水路

**議員** 各地区にある地区内水路の多くは土砂など堆積で流れが滞つていて、今回地区内水路を浚渫することで、生活環境の改善を図ることで、生活環境の改善を図ると同時に、線状降水帯・ケリラ豪雨の大雨時に、地区内水路を掘つた所を、遊水池としてダメ機能を持たせることが



副島 英樹 議員

## 良くし、併せて水害を無くそう 地区内水路の浚渫で環境を



できるため、水害対策の一つとして私は考えているが、市の考え方を伺う。

**實本農村整備課長** 土砂の堆積により悪臭や排水不良が発生していることから生活環境の改善を図るもので水路にダム機能を持たせる事業ではない。

**議員** 千代田東部地区水害地帯に対し、住宅の嵩上げ補助制度を新設してもらいたい。

**中島総務企画部長** 個人の財産に直結することや財政面の課題から、現時点では考えてはいない。

**議員** 農業用ハウスの水

路の嵩上げ・水田畦畔ブロックの嵩上げなど冠水対策に対し補助制度の新設は出来ないか。

**島農林水産課長** 補助制度の新設は考えていないが、先例的な取組の確認は行っていく。

### 千代田東部地区の企業誘致について

**議員** 迎島工場団地への工場進出に至っていない要因と、今後の見通しについて伺う。

**野中商工観光課長** 企業より迎島工場団地に対する引き合いは現在まで18件あっている。分割での購入希望もあるが本市としては規模が大きい製造業を地元の為に誘致したいと考えている。

**議員** チャイルドシートやジユニアシートの無償貸与や購入による補助制度の導入はできないのか。

**佐々木こども・福祉部長** チャイルドシートは、交通事故発生時に子供を衝撃から守ることが主な目的であり、繰り返し貸与することで破損の危険性が高まり、安全性の保障が担保できない。およそ5年程度と利用期間が長くなることから、貸与事業に適さないと判断をしている。



緊急な幼児の送迎のために !!

## チャイルドシート購入による補助制度の導入について



**その他の質問**

- ・神埼市が設置・運営する保育所・学校の安全対策について。
- ・神埼市の中小企業への支援について。

**議員** スケートボード場整備について、今日までのどのような検討をされたのか。

**山田教育部長** 整備候補地は、神埼駅北側の私有地を候補地の一つとして検討している。屋外施設での整備を検討しているが、スケートボードの音が課題なため、周辺地域への配慮も踏まえ、防音対策など、専門業者と協議を行っている。

また、子育て世帯の全てが自家用車を所有しているわけではなく、チャイルドシートの使用も運転者に定められた法律上の義務であるため、経済的な支援のみを目的とした市の補助というところで言えば社会的意義に欠け、事業の優先順位は低いものと考えている。



野口 英樹 議員

神埼市議会だより 第74号（令和7年8月定例会）

**議員** 近年の夏の酷暑化に伴い、小・中学校の児童・生徒や教職員の熱中症対策としての安全管理面からと、小・中学校は避難所でもあることから避難所機能の充実という防災面の2つの側面から、冷水機や製氷機、あるいは体育館への空調機の導入ができるないか。



昨年度各中学校に導入された製氷機

**山田教育部長**

空調機や製氷機等の設備整備については、以前より継続的に検討を行っており、令和6年度には市内中学校3校において、部活動時に於ける熱中症対策として製氷機を設置している。また、近年のこれまでに猛暑や気象庁の



大野 秋人 議員

## 小・中学校の熱中症対策の充実を



気温将来予測を踏まえ、小・中学校体育館への空調設備の整備の必要性を感じている。

本市としては、財政面など多くの課題がある。

現在、本市としては、予算への計上に向けて、設備整備の内容や規模、整備対象学校の優先順位、また財源等について検討協議を行っている。

**中島総務企画部長** 小・中学校の体育館は、災害時の指定緊急避難場所または避難所としており、避難者の熱中症対策や快適な避難環境のために必要な避難所としており、解体されると思われるが、北側の旧市営住宅は解体されると想いますので、どのような跡地利用を検討されているのか。

既存住宅を残し、一部来てもらう仕組みも構築しております。必要に応じ要請していくこととしている。



解体後の利活用が検討される市営住宅（姉団地）

**議員** 市営住宅（姉団地）建築工事が進んでいるが、同じ旧市営住宅（姉団地）の解体後検討する手続きをされている

**議員** 旧本堀団地は公有財産の売払いの入札公告の手続きをされているが、同じ旧市営住宅（姉団地）の解体後検討する手続ではなく、スピード感を持って検討を進めるべきと考えるが。



中野 均 議員

## 市営住宅の跡地利用について



商用の駐車場を確保し、残り約2100m<sup>2</sup>については市営住宅に関連した利用目的がないため、「神埼市公有財産運用検討委員会」を開催し、今後の土地利活用方法について検討を行なう。

中島総務企画部長 今後、検討委員会で議論しますが、民間等への払い下げ含めて、速やかに審議をしたい。

**神埼市国土利用計画の見直しについて**

**議員** 現在、神埼市においては、児童数の減少、自然減等による人口減少が進んで、地域の活力が衰退している現状を鑑みますと、魅力あるまちづくりを目指して第二次神埼市国土利用計画の見直し、人口流入の推進を図るべきと考えるが。

**総務企画部長** 現行の国土利用計画の土地利用構想図において、千代田町を東西に横断する通称中央道路の周辺は、大半が農業振興地域であり無秩序な農地転用の防止を図る必要から開発区域に設定していないが、今後の社会情勢を踏まえ、柔軟に対応してまいりたい。

## 一般質問

 神崎市議会だより 第74号（令和7年8月定例会）

**議員** 来年4月より新たな保育制度として、こども誰でも通園制度が実施されるが、こども家庭厅はその目的をどの様に示しているか。



## こども誰でも 通園制度の対応について

だき、利用の手続きについては、国でシステムが用意され、インターネット上で情報提供や申請登録が出来る。

**議員** 利用料金は、自治体の判断で決められるのか、それとも国の一  
基準で決められるのか。

**佐藤こども家庭課長** 利用料金の設定について  
は、市町村で判断することになつてゐる。

**議員** 利用者の生活環境  
はそれぞれ異なるが、貧困の世帯に対する減免制

度についての国の方針はどうなつてゐるか。

## ごども家庭課長

なつており、今  
後示される国の  
補助基準額を参

考にしながら利  
用料減免を設定  
したい。



## どうなる？新たな保育制度

# 議会改革検討特別委員会の活動報告

委員長 平山 文也

去る8月29日及び9月16日に開催した特別委員会の検討項目について、全委員会にて審議を行いました。

初めに議会基本条例について、第1分科会で作成された条例案について、全議員で発議上程することを確

認し8月定例会において可決したところです。

会中も引き続き議論が進められます。

次に議員定数について、市民の皆様の意見や他市の事例も参考にしながら慎重に議論を重ね、また全委員会によるアンケートを2回実施し、委員長を除く17名で、最終的に採決を行い現状維持を支持する議員が9名と過半数を占めたため、現定数を維持することに決定しました。定数削減には議会



運営の効率化や人件費の削減などメリットが期待されます。一方で議員が市民の多様な意見を反映し、きめ細やかな行政監視を果たすためには一定数の議員が必要であるとの考えが支持されました。

## 産業建設常任委員会視察研修報告

委員長 服巻 玉美

7月7日、有機農業の先進地である大分県臼杵市を視察しました。市全体で有機農業に取り組む「うすき夢堆肥」プロジェクトを開催し、農業への技術指導や販路拡大支援を積極的に行われております。成功の鍵は、市が主体となり堆肥センターを運営し、安価で質の良い堆肥を供給されていました。この取り組みにより、農家の初期投資負担が軽減され、有機農業への転換が進んでいる状況でした。臼杵市の成功事例を参考に有機農業の導入を検討できなかつ感じました。今回の視察は、持続可能な農業のあり方を考えるうえで、非常に有益な機会となりました。



臼杵市土づくりセンターでの研修の様子

7月7日、有機農業の先進地である大分県臼杵市を視察しました。市全体で有機農業に取り組む「うすき夢堆肥」プロジェクトを開催し、農業への技術指導や販路拡大支援を積極的に行われております。成功の鍵は、市が主体となり堆肥センターを運営し、安価で質の良い堆肥を供給されていました。この取り組みにより、農家の初期投資負担が軽減され、有機農業への転換が進んでいる状況でした。臼杵市の成功事例を参考に有機農業の導入を検討できなかつ感じました。この取り組みは、本市における企業誘致を進めようとしている大変参考になるものでした。

当委員会では、神埼市の発展に尽力できるよう今後とも研鑽を重ねて参ります。議会での発言がそのまま終わらないよう、後日その進捗状況を町民へ伝えることを目的とされています。この特集掲載の実現に向けて、制度的な裏付けを取るべく「議会答弁事項の対応状況調査実施要項」の策定もされています。また、表紙には市民の方々が起用した温かみのある写真や、親しみやすいデザインなど、多様な方法がとられており、議会だよりへの関心喚起につながる工夫がなされています。

## 議会広報編集特別委員会視察研修報告

委員長 佐藤 知美

7月15日から16日に、福岡県大刀洗町及び大分県豊後大野市にて、「議会だよりの編集・発行」について行政視察研修を行いました。大刀洗町の議会だよりは毎号異なる様々な特集を組まれており、中でも印象的であった「追跡リポート」。大刀洗町の議会だよりは毎号異なる様々な特集を組まれており、中でも印象的大変参考になるものでした。

議会での発言がそのまま終わらないよう、後日その進捗状況を町民へ伝えることを目的とされています。この特集掲載の実現に向けて、制度的な裏付けを取るべく「議会答弁事項の対応状況調査実施要項」の策定もされています。また、表紙には市民の方々が起用した温かみのある写真や、親しみやすいデザインなど、多様な方法がとられており、議会だよりへの関心喚起につながる工夫がなされています。



大刀洗町での研修の様子

豊後大野市では、議会だよりに市民の意見や感想を反映させることを目的に、「議会だよりモニターリング」を導入されています。モニターリングアンケートを記入してもらい、各ページの評価や、分かりにくい言葉、組んでほしい特集内容などの意見を集約されています。また、市内の若者や児童・生徒の思いを紹介する特集が毎号組まれており、学校などに議員自ら足を運び、インタビューを行つておられます。

今回の研修で学んだことを活かし、親しみやすい議会だよりを目指して、編集作業を行つてきます。

## 一般質問

 神崎市議会だより 第74号（令和7年8月定例会）

# 文教厚生常任委員會視察研修報告

委員長　自石　昌利

7月22日から23日にかけて、大分県日田市と豊後高田市にて、文教厚生常任委員会の行政視察研修を行いました。日田市においては、「大原公園スケートボーデ場」について行政視察研修を行いました。スケートボード場の整備にあたっては、様々な意見が出たとの事ですが、丁寧な説明を行い理解いただいたとの事でした。整備後スケートボーデ場の利用に関する苦情は特にないとの事ですが、スケートボード場以外で練習しているとの苦情が現在もあるとの事です。



## 豊後高田市での研修の様子

7月22日から23日にかけて、大分県日田市と豊後高田市にて、文教厚生常任委員会の行政視察研修を行いました。日田市においては、「大原公園スケートボード場」について行政視察研修を行いました。スケートボード場の整備にあたっては、様々な意見が出たとの事ですが、丁寧な説明を行った。整備後スケートボーダーの利用に関する苦情は特にないとの事ですが、スケートボード場以外で練習しているとの苦情が現在もあるとの事です。

現できる子どもの育成」を教育の理念に掲げ、夢を実現させるための最大限の教育的支援を行うために、公営塾の実施に至り、本年で24年目を迎えたとの事でした。「地域の活力は人、夢を描き、実現できる子どもの育成」を掲げられており、教育も含めた子育て支援に全力で取り組まれておりました。今回の視察をとおして、改めて本市の教育行政や子育て支援の取組みが他県にも誇れるものであり、市内外の方々に更に知つていただく事が重要であると感じました。

# 議會運營委員會行政視察研修報告

委員長 中野 均

西海市は、平成17年4月に5町が合併し、合併時26人であつた議員定数においても、平成21年に20人、平成29年に18人と削減が行われており、本年4月に行われた市議会議員選挙では、さらに2名削減され、定数16人で選挙戦が行われています。

定数削減や報酬改定に至った経緯は、議長から問題提起がなされ、特別委員会を設置し、合計10回の議論を重ねられております。

検討委員会では、市民アンケートの実施や、基礎資料の比較・分析、原価方式による報酬月額の算出など、様々な観点から定数及び報酬についての協議がなされておりました。

次に平戸市議会では、予算に関する議案審議については、各常任委員会への分割付託がなされておりました。各常任委員会の審議結果を、最終的に予算特別委員会にて採決する方法であります。

分割付託のメリットとしては、付託された各常任委



## 西海市での研修の様子

員が一斉に審査を行うため、短期間で予算に対する審議が終了することや、全議員より少人数で審議を行うため、一つの案件に対し、深く濃い議論ができると挙げられておりました。

平戸市では各常任委員会もインターネット配信が行われており、市民へ開かれた市議会を目指されておりました。

質問時間は、平成19年12月より70分であつたものを60分に短縮されており、短時間で濃厚な質疑を目指すことや、視聴者への配慮が主な理由で、90分を基本としている本市においては、非常に関心を持つ取組みでありました。

## 神埼市議会は、



## 議会基本条例を制定しました！

～より「開かれた議会」をめざして～

地方分権が進み、地方議会が担うべき役割への期待も大きくなってきました。これに対応するため、議会や議員が議会活動を行う上での理念や原則、制度など基本的な事項を定めた議会基本条例を制定するため、神埼市議会では、議会改革検討特別委員会で作業部会を設置し、令和6年8月から調査・研究を重ねてまいりました。

作業部会での検討内容を全議員に周知し、令和7年第3回定例会（9月30日）において、議会運営の基準を設け、厳格に実践することにより議会の責務を果たし、市民の負託に応える議会を築くため「神埼市議会基本条例」を制定しました。

この条例は、令和7年10月1日から施行されました。

### 神埼市議会基本条例 6つのポイント

#### 1 議会報告会を開催します

市民への説明責任を果たし、市政全般にわたって市民と情報及び意見を交換するため議会報告会を年1回以上開催します。

(第6条関係)



#### 2 災害時に速やかに対応します

災害が発生したときは、市民の生命及び財産を守るため、市民とともに地域の防災活動及び減災活動に努めます。

(第4条関係)



#### 3 議員間の自由討議を行いします

議員相互の自由な討論を保証し、議論を尽くすことを明文化し、よりよい審議を行います。

(第11条関係)



#### 4 反問権を付与します

議長及び委員長の許可を得て、議員の質問に対し、質問の趣旨や意図を確認するため、市長等は反問することができます。

(第7条関係)

#### 5 直接対話の場を設けます

市民等の意見を反映した政策立案に努め、積極的かつ多様な意見交換の場を設けるように努めます。

(第5条関係)



#### 6 情報公開・説明責任を果します

議会活動に関する積極的な情報公開・発信に努め、説明責任を果たします。

全ての会議を原則公開とします。(第5条関係)



# 明日をみつめるまなざし

# 子どもたちの傍聴体験感想文

おれ、今日初めて茶葉を貰いました。テレビでは、たのものを見たことあるけど、生で見るのは今が初めてアレだ。おれは今からほい茶葉もたらすあります。飲まずなん人間も居たりさんね。おれが見たいたり、あたりまえかもしれないけど、どういふと申しますか? おれはソコモウタブレットを使つて、おれは、「どうなつててる? どうなつてる?」と、どこ間に隠つました。そして見つめておお驚きの顔つきで、やはり大事に詰め合ひました。これが、おれが隠れていたところです。おれが隠れていたところです。

今日、市議会信聴に行つて神埼市の問題などはあんた風に解決したりしてあんたたちと会ひました。誰も話を聞くと自分達にも関係があるんだね」といいました。学校行事などで顔を見たことがある人が少く、それで実際に学校などに行つたりしているんだなと改めて思いました。これからもあんなこと思たくさんとして、自分で神崎さんは良くなるでいいんだなと思つた。美代の人のことはどうぞ感謝します。

は、今、市議会傍聴に行きました。僕が多目的いたことは、議長が野副さんだ、たとえ自身近くの人々議長なことがわざりました。今日聞いた話に遅の駄の話がありました。神崎市に遅の駄を作らないかといふ話があつてね、市長が彼に議員さんの話を聞いて、でもいいと思うんだけど、目的が大事だよ」とおっしゃいました。その後に、さあまちがイントも大事だよとおっしゃいました。確かにトコトコつづくと、神崎市の人が何を大事とがんばりました。確かにトコトコつづくと、市長さんの考え方には僕もいたしました。今日いたや議會で、四日間で約30のことについて話したことにおどろきました。

私は最初市議会はうらうとは何のことだろ?と思つていました。でも今日お設所で本当の市議会を見て、議員の人たちは本当に生きん命町や市の人たちのことを考えて話し合いをしていたので、私はこのまゝんなたちのおかげで、町や市がすやすく、楽しい町になつてゐるんだなあと圓にいました。ありがたいなあと思いました。これからは、もう町のことをまれいにしたりしていいことにと思ひました。

私は市議会の見学に行きましたので、国の中でも  
市のために何かある。うれしいです。とてもありがとうございました。  
思いました。市議会のようでは市にへばりたいなって  
ありしんじんでした。税金のみたびがうえで  
おり、今日の予算額2915万円でした。これを聞いた時  
とても驚きました。そして最近はとてもありますけど、  
クラーベや電気代があがみのておもろくはあがて  
ほしい!! 佐賀の方から国にて人のつづりをねこつき  
と言わせていて、ありがとうございます!!

意見を言う時に、自分の向にマイクを向け意見を  
言っていることにびっくりしました。

未だ市議会に出でましたいなー

思いました! また見学に行き  
もと色々な事を学び、私は意見  
を言えますようにして、これからです!!

私は初めて市議会傍聴に行って、知ったことは、議員の人が神崎を代表する人に意見を言ったりしていたり、議長がいたりしていくことです。議員の人が言っていた意見は、せい金も無大体「小、中高」「市役所もどう使うか」「夏の電気代や生活保護世帯について」などを語っていました。市議会の話し合いは、私はあまり分からなかつたけれど、分かたらずと楽しくて、いい経験になつたなあと思いました。話し合いの様子や方法は、議長が手を上げてろんをあてて、あてられた人はマイクをオンにして話していました。私は、空校したとえたらクラスでの話し合いや、代表委員会に似ているなと思いました。私も、手を上げて発表していきたいと思いました。

千代田中部小学校、千代田西部小学校、仁比山小学校の6年生が、社会科学習の一環で市議会一般質問を傍聴しました。児童たちは初めて入る議場に少し緊張した様子でしたが、眞剣に耳を傾けながら熱心にメモを取る姿も見られました。

※氏名の（ ）内には所属常任委員会を記載しています。

## 1班

### 脊振町 脊振交流センター 3階大会議室



大野 秋人  
(総務)



副島 英樹  
(産業建設)



野口 英樹  
(文教厚生)



原口ひさよ  
(文教厚生)



永沼 彰  
(産業建設)



福田 清道  
(総務)



## 2班

### 神埼町 神埼市役所 1階多目的会議室



平山 文也  
(産業建設)



服巻 玉美  
(産業建設)



野副 芳昭  
(総務)



白石 昌利  
(文教厚生)



田原 和幸  
(総務)



佐藤 知美  
(文教厚生)



## 3班

### 千代田町 千代田文化会館（はんぎーホール）研修室2



吉田 守  
(文教厚生)



末次 勝  
(文教厚生)



増田 紀之  
(総務)



徳川 博人  
(産業建設)



中野 均  
(産業建設)



木原 憲治  
(総務)

# 神埼市議会 「意見交換会」

を開催します

地域振興・活性化には、どのようなアイデアや課題があるのか。

市民と議員が自由に意見を交わす意見交換会を下記のとおり開催します。

市民の皆様と直接意見を交わすことで、神埼市議会を身近に感じてもらう機会になればと考えておりますので、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日 時	町名	会 場	班
令和8年 1月10日（土） 13：30～ 15：00	脊振町	脊振交流センター 3階 大会議室	1班
	神埼町	神埼市役所 1階 多目的会議室	2班
	千代田町	千代田文化会館（はんぎーホール） 研修室2	3班

※班構成は右側をご覧ください。

※お住まいの地域以外でも自由にお越しください。



## 【問い合わせ先】

神埼市議会事務局

〒842-8601

神埼市神埼町鶴3542番地1

T E L 0952-37-3596



## 議員定数は現状維持との結論を出す

次期改選（令和8年4月）における議員定数は、現状（18人）を維持することを議会改革検討特別委員会の結論としました。

特別委員会では、神埼市區長会から提出された要望書に基づき、令和7年3月から協議を続け、これまでに6回の委員会を開催しました。全18名の委員にアンケート調査を2回実施し、定数削減の是非を検討しましたが、意見が拮抗しました。そのため最終的に委員長を除く17名による採決を行った結果、現状維持が9人、定数削減が8人となり、現状維持とすることが決定しました。

### 【議員定数の現状維持について】

議員名	吉田 守	大野 秋人	末次 勝	増田 紀之	徳川 博人	副島 英樹	平山 文也	服巻 玉美	中野 均	野口 英樹	野副 芳昭	白石 昌利	原口 ひさよ	田原 和幸	木原 憲治	永沼 彰	福田 清道	佐藤 知美
	維持	削減	削減	削減	削減	維持	/	維持	維持	維持	削減	維持	削減	削減	削減	削減	維持	維持

※平山文也 議員は、委員長のため採決に加わっていません。

【委員会での意見】※紙面の都合により、一部抜粋しております。



- 市民の多様な意見を反映するためには、定数削減すべきではない。
- 定数の議論は、改選の1年前には結論を出すべきであり、今回は減らすべきではない。
- 人口減少や財政需要を考慮し、定数を減らすべきである。
- 区長会の要望は民意であり、削減すべきである。
- 定数の議論をするルール作りが必要である。 等

採決の状況（現状維持に賛成の議員の起立）

日本は四季ごとの「食」「まつり」等多くの文化があり、今後気象が大きく変わることになり、今までの文化が大きく変わる可能性があります。しかし、今までの文化を大切にしていきたいと思います。

（記 徳川 博人）

### 編集後記

今年も残すところ、師走のみとなりいかが過ごしでしょうか。  
記録づくめの夏、今年の国内最高気温は41.8度と経験したことのない気温で、梅雨明けも例年になく早く、真夏日・猛暑日・酷暑日と暑さをあらわす呼び方も、大きく変化した年だつたと思います。

### 議会広報編集特別委員会

委員長	佐藤 知美	委員員	副島 英樹
副委員長	末次 勝	委員員	徳川 博人
委員員	田原 和幸	委員員	大野 秋人

神埼市議会だより73号の記事で、一部誤りがございました。

（15ページ本文10段目）（誤）53人→（正）35人  
お詫びして、訂正いたします。

### 議会の動き（令和7年7月～9月）

- 7月4日 議会広報編集特別委員会  
 7日～8日 産業建設常任委員会行政視察研修（大分県、熊本県）  
 14日 議会広報編集特別委員会  
 15日～16日 議会広報編集特別委員会行政視察研修（福岡県・大分県）  
 22日～23日 文教厚生常任委員会行政視察研修（大分県）  
 24日 令和7年度佐賀県市議會議長研修会（多久市）  
 25日 議会広報編集特別委員会  
 29日 令和7年度防衛省全国情報施設協議会総会（東京都）  
 令和7年度知事・市町議會議長懇話会（佐賀市）  
 30日 議会広報編集特別委員会  
 31日 議会改革検討特別委員会  
 産業建設常任委員会  
 8月4日～6日 佐賀県市議會議長視察研修（岐阜県・石川県）  
 6日 宮城県名取市より行政視察  
 7日 産業建設常任委員会  
 20日 文教厚生常任委員会  
 21日 総務常任委員会  
 産業建設常任委員会  
 22日 産業建設常任委員会  
 25日～26日 議会運営委員会行政視察研修（長崎県）  
 27日 議会運営委員会  
 産業建設常任委員会  
 8月29日～9月30日 令和7年8月第3回神埼市議会定例会  
 29日 全員協議会  
 議会改革検討特別委員会  
 3日 議会広報編集特別委員会  
 9日 議会改革検討特別委員会第2分科会  
 10日 令和7年度予算特別委員会  
 11日 文教厚生常任委員会  
 産業建設常任委員会  
 12日 総務常任委員会  
 16日 議会改革検討特別委員会  
 議会運営委員会  
 17日 議会改革検討特別委員会第2分科会  
 18日～24日 令和7年度決算特別委員会  
 26日 議会運営委員会  
 30日 全員協議会